

北海道建築士

HOKKAIDO KENCHIKUSHI 2022.07.No299

7月号

目次

(一社)北海道建築士会創立70周年
第44回全道大会(空知大会)

..... 1

Coffee Break..... 7

information..... 8

URL <https://www.h-ab.com/>

(一社)北海道建築士会創立70周年 第44回全道大会(空知大会)

- 大会テーマ 開拓期から現代へ 大地の恵み「そらち・デ・ビュー」
- サブテーマ ～空知(ソーラップチ)のまちから未来へ発信～



(一社)北海道建築士会創立70周年第44回全道大会(空知大会)実行委員長

空知支部 支部長 芳賀 智一

3年ぶりとなります全道大会を(一社)北海道建築士会創立70周年第44回全道大会(空知大会)として岩見沢の地で皆様をお迎えするにあたり、ご挨拶申し上げます。岩見沢での全道大会は平成8年第22回以来の開催となり、当時を思い知るメンバーは多くないと存じます。また今回は北海道建築士会創立70周年と節目の大会でもあり、ホスト支部として身に余る思いであります。さて、空知支部は、北は滝川、南は長沼までの広域にわたり、11の分会制度を敷いて活動しております。

大会の式典・懇親会は岩見沢分会、青年サミットを滝川分会、そして分科会は各分会同士がジョイントを組み鋭意準備しているところです。

この度のコロナ禍で、前回開催予定であった網走大会の延期、そして中止という決定がなされ、網走支部さんにおかれましては断腸の思いではなかったかとお察しします。しかしながら、これまでご準備ご苦勞されたことに対しまして心から敬意を表し、その想いを心に留めて、大会を成就させたいと思います。願わくは何かしらの形で網走大会の想いを参加者の皆様にお伝えできればと考えます。

大会テーマの主旨についてですが、北海道空知総合振興局において、空知の魅力を知ってもらう活動として「そらち・デ・ビュー」を道内外に発信しております。本大会においても“見て、来て、食べて、住む”=デ・ビューを発信し、体験して頂きたく存じます。サブテーマにつきましては、ソーラップチはアイヌ語で「滝を下る」という語源をもっております。空知の開拓期は国内最大の産炭地として栄え、北海道命名から150年が経過し、次の50年に向けて北海道の新しい時代を切り拓いていくため、建築士達がまちづくりや地域づくりに貢献し、空知からその第一歩を力強く進めていく大会としたい主旨となっております。終わりになりますが、コロナ禍で時代の流れが変わってしまい、できないことが多くありました。しかし、この2年間で多くのことを学んだのも事実です。「Withコロナ」と共になすべきツールは揃っています。9月、空知の地で皆様がこれまで培った知識と経験、そして熱い想いを持って語ろうではありませんか。

[大会プログラム]

月日	時間	開催内容	会場
9月2日 (金)	18:00~20:00	青年サミット	マツオジンギスカン(滝川市)
9月3日 (土)	9:00~14:30	大会参加者受付	北海道グリーンランドホテルサンブラザ(岩見沢市)
	11:30~12:30	昼食(分科会参加者以外)	北海道グリーンランドホテルサンブラザ(岩見沢市)
	9:30~	各分科会 バス出発	北海道グリーンランドホテルサンブラザ(岩見沢市)
	10:00~12:30	A分科会(女性委員会)	雨煙別小学校コカ・コーラ環境ハウス(栗山町)
	10:30~13:30	B分科会(まちづくり委員会)	三笠市民会館・三笠高校生レストラン(三笠市)
	10:30~12:30	C分科会(青年委員会)	安田侃彫刻美術館 アルテピアッツァ美唄(美唄市)
	14:30~16:00	大会式典	岩見沢市民会館(岩見沢市)
16:20~17:20	基調講演	岩見沢市民会館(岩見沢市)	
18:00~19:30	懇親会	北海道グリーンランドホテルサンブラザ(岩見沢市)	

第44回全道大会（空知大会）会場のご案内

[大会会場ご案内]



※北海道グリーンランドホテルサンプラザから岩見沢市民会館までは、徒歩約20分

■大会受付・昼食会場・懇親会	■大会式典・基調講演
岩見沢市 北海道グリーンランドホテルサンプラザ 岩見沢市4条東1丁目6-1 0126-23-7788 駐車場約100台（近隣提携駐車場分）	岩見沢市 岩見沢市民会館 岩見沢市9条西4丁目1-1 0126-22-4233 駐車場約100台

[各分科会・ミニ机上訓練会場ご案内]

■A分科会 栗山町 ※自家用車で直接来場可 雨煙別小学校 コカ・コーラ環境ハウス （夕張郡栗山町字雨煙別1-4） 10:00～12:30 	■B分科会 三笠市 ※自家用車で直接来場可 三笠市民会館 （三笠市幸町1-3） 三笠高校生レストラン （三笠市若草町396-1） 10:30～13:30 
■C分科会 美唄市 ※自家用車で直接来場可 安田侃彫刻美術館 アルテピアッツァ美唄 （美唄市落合町栄町） 10:30～12:30 	■ミニ机上訓練 岩見沢市 ※空き時間を利用しご参加ください 北海道グリーンランドホテルサンプラザ 9:00～12:00 岩見沢市民会館 14:00～16:00

分科会

※分科会会場での大会受付はいたしませんのでご注意ください。

A分科会 廃校をめぐる地域と未来のつながり

女性委員会 定員30名

今年の空知大会分科会の場に私達が選んだのは、栗山町に建つ廃校になった雨煙別小学校です。SDGsを背景に持続可能な社会の取り組みの中で、廃校活用に注目すると共に、廃校になった小学校をめぐる『地域』・『人』・『建築』そして学校の『今』・今を創った『歴史』・今が創り出す『未来』という時間軸を共有することをテーマとしました。現存する道内最古の2階建て校舎である雨煙別小学校は、栗山町に明治30年に開校し、昭和11年に木造2階建て校舎が完成し、開校から98年の平成10年に惜しまれながら閉校しています。廃校から10年後に校舎再生工事が進められ、延べ1,500人程の町民がボランティアで工事に参加し、現在は『雨煙別小学校コカ・コーラ環境ハウス』という環境を学ぶ場として活用されています。その活用の取り組みは、環境教育等促進法に基づく『体験の機会の場』に北海道で初の認定、また、内閣府から『豊かな国際社会の形成及び国際親善に寄与する事』を目的とした公認認定も受けています。今でも、雑巾がけ競争をしたくなる長い廊下、一部現しになった建設当時の大きな梁など・・・魅力ある空間が残っています。

9月の秋の始まりに、空知を訪れ、雨煙別小学校に触れ、廃校を蘇らせた人達の話に耳を傾け、建築士として今の時代に、それぞれのバックグラウンドを持ちながら、何を感じ、何が出来るのかを改めて学べる機会にしたいと思います。

B分科会 食と建築とまちづくり～食のまち三笠で学ぶ地域のミライ

まちづくり委員会 定員40名

三笠市では、行政、市民、教育関係者、事業者、関係団体など様々な主体が一丸となり魅力ある食のまちづくりが進められており、2021年には、北海道で初めて、“食のまちづくり”を推進する条例が制定されたところです。北海道内では、豊かな農林水産資源を背景として、様々な地域で食を絡めたまちづくりが行われており、三笠市の取り組みはどの地域でも参考になるのではないのでしょうか。

B分科会では、その中核である「三笠高校生レストラン」の取組を軸に三笠市のまちづくりを学ぶとともに、空知地域の魅力あふれる建築空間で食を提供している事業者等を交えて、食を彩る空間づくりに寄与する建築の関わりについて学びます。

C分科会 SDGsから見える建築士会活動

青年委員会 定員60名

SDGs（持続可能な開発目標）は、2015年9月の国連サミットで加盟国の全会一致で採択された「2030アジェンダ」に記載された、2030年までに持続可能でよりよい世界を目指す国際目標です。17の目標と、それらを達成するための169のターゲットで構成され、地球上の「誰一人取り残さない」ことを誓っています。青年委員会は、各事業を通して地域社会の課題の解決と持続可能で多様性があり、誰もが排除されない社会の実現に向けた活動を積極的に推進していきます。

C分科会では、JICA北海道の方を講師にお招きし、これまで青年委員会で学んできたSDGsについて、さらに理解を深めるとともに、建築士会活動が「持続可能なふるさと北海道の未来を築くため、何ができ、どのように目標達成に貢献できるか」をともに考えます。

応急危険度判定・机上訓練体験コーナー

被災地応急支援委員会

随時受付 ミニペーパー机上訓練 を実施いたします。（所用時間 30分）

各行事の空き時間などを利用して、「いざというとき」のために体験してみませんか！

情報委員会は今年も号外を発行します！

基調講演 テーマ：『空を知る生活』



株式会社クリエイティブオフィスキュー

講師：鈴木 貴之（そらち応援大使／北海道赤平市出身）

大学在籍中に演劇の世界に入り、1990年に劇団「OOPARTS」を結成。「OOPARTS」解散後は、タレント・構成作家としてHTB「水曜どうでしょう」などの数々の番組の企画・出演に携わる。

2001年より映画監督としても活動を開始。現在までに4作のメガホンを執る。2015年にはテレビ東京系「ドラマ24『不便な便利屋』」で自身初の連続ドラマ脚本・監督を務める他、作家としても活動。

2010年には「OOPARTS」を鈴木自身のプロジェクトとして再始動させ、2022年までに6作の舞台公演を上演。舞台という表現の枠にとらわれない作品を生み出している。

2021年、北海道コンサドーレ札幌オフィシャルサポーター就任。

大会開催にあたっての注意事項

【新型コロナウイルス感染症拡大防止対策】

- ・新型コロナウイルスの感染拡大の影響で今後開催の変更または、中止となる場合もあります。その場合は、2週間前までに所属支部を通じてご連絡いたします。（本会ホームページでもお知らせいたします）
- ・新型コロナウイルスの感染リスクを抑えるため、当日会場では下記の対策を行います。皆さまのご協力をお願いいたします。
 - ・各会場入室時の体温測定、消毒液・除菌スプレーの設置
 - ・会場内の定期的な換気
 - ・飲食時以外のマスク着用徹底
 - ・せき・鼻水などの風邪症状や37.5℃以上の発熱症状がある方は、参加をお控え下さいますようお願いいたします。

【大会受付について】

- ・大会受付は、「北海道グリーンランドホテルサンプラザ」のみとなり、各分科会会場での大会受付はできません。
- ・バスを利用せず各分科会会場へ自家用車で来場された方は、分科会終了後、必ず大会式典前までに大会受付を「北海道グリーンランドホテルサンプラザ」にてお願いいたします。

【分科会会場への移動について】

- ・バスを利用する場合（事前申込）は、北海道グリーンランドホテルサンプラザにて受付後、ご乗車ください。（受付開始9：00～バス出発9：30）時間厳守でお願いします。自家用車で、大会受付前に直接会場へ来場することも可能です。

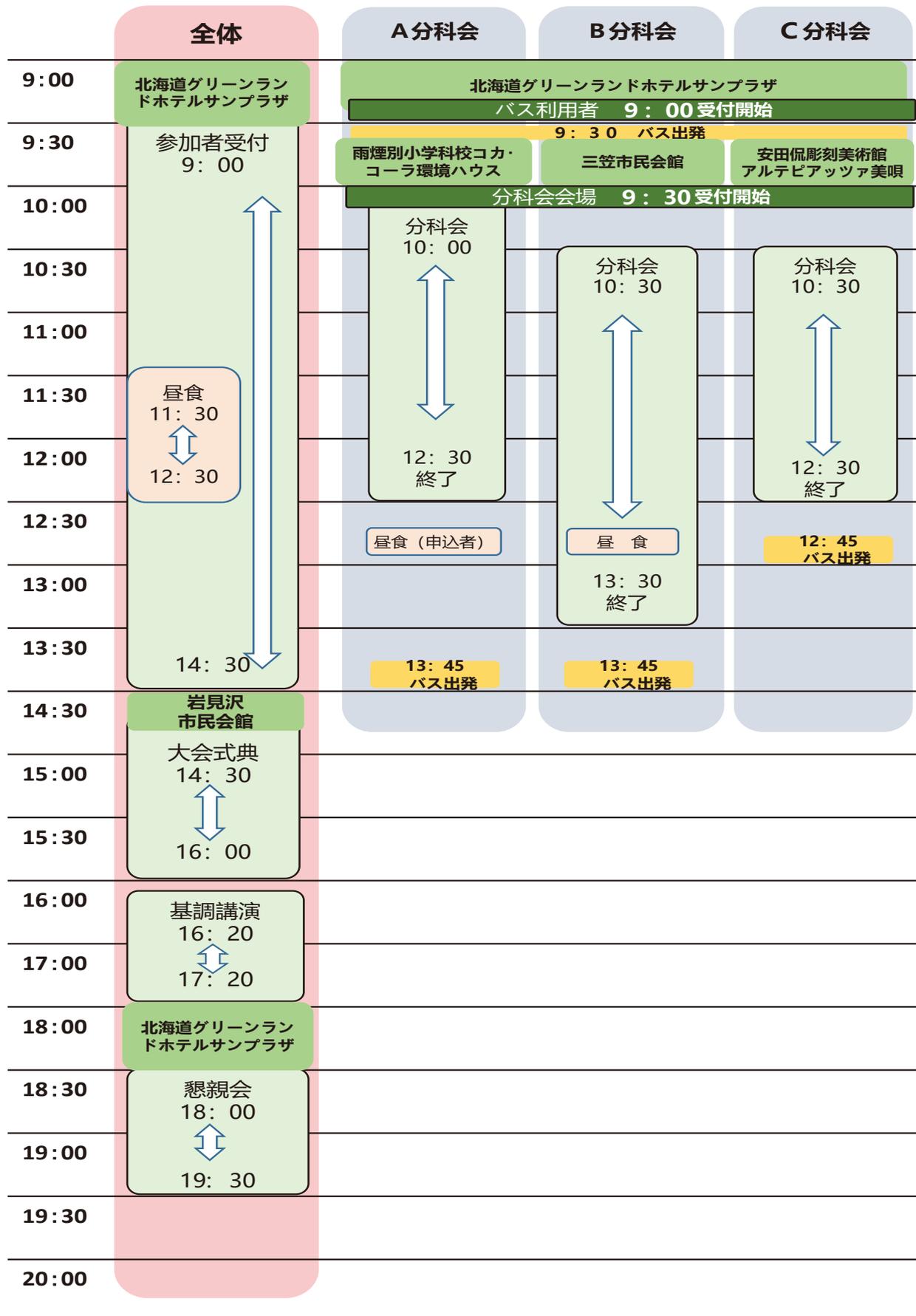
【昼食について】

- ・分科会に参加されない方は、「北海道グリーンランドホテルサンプラザ」での昼食を申込み下さい。
- ・各分科会の昼食（分科会に参加される場合は、大会会場（北海道グリーンランドホテルサンプラザ）での昼食は申込みできません）
 - A分科会：分科会会場での昼食は事前申込者のみです。その他の方は、各自で岩見沢市内・栗山町内の飲食店をご利用ください。
 - B分科会：分科会会場にて昼食。参加者全員の昼食を含みます。
 - C分科会：分科会会場での昼食はありません。各自で岩見沢市内・美唄市内の飲食店をご利用ください。

【宿泊について】

- ・各自でご予約ください。

主なスケジュール



(一社)北海道建築士会創立70周年 第44回全道大会(空知大会)参加申込書

		所属支部名	支部
ふりがな		ふりがな	
氏名		同伴者	
住所	〒 - TEL () - FAX () - (携帯)		
勤務先	〒 - TEL () - FAX () -		

月日	行事項目	参加行事等に○印記入		参加料・代金 /人	金額	備考
		本人	同伴者			
9月3日(土)	大会参加費	○		4,000円		
	昼食申込			1,000円		※分科会参加者は申込できません。
	A分科会			-		
	昼食(弁当)申込			1,000円		
	バス利用			-		9:30 ホテル出発
	B分科会			1,500円		
	昼食(弁当)申込	-	-			
	バス利用			-		9:30 ホテル出発
	C分科会			-		
	バス利用			-		9:30 ホテル出発
	基調講演			-	-	
	大会式典			-	-	
	懇親会			6,000円		
9月2日(金)	青年サミット	詳細は、別途青年委員会各ブロック長よりご案内				
■ 各支部への申込締切りは7月27日(水)を厳守願います。				合計金額		

上記のとおり、関係費 円 を添えて申し込みます。

令和 4 年 月 日

【備考】

- ◎大会参加費は、青年サミットも含め大会参加者全員に納めていただきます。ただし、会員外の同伴者は免除いたします。
- ◎関係費は、前納制とさせていただきますので、所要事項を記入し、費用を添えて各所属支部へ申し込んでください。
- ◎申し込みの取り消し及び変更は、8月5日(金)までとし、8月6日(土)以降の取り消しは返金できません。
- ◎申込用紙は1名につき1枚、同伴者は連名にて料金を加算してください。(申込用紙はコピー可)
- ◎青年サミット参加料は、当日会場にてお支払いください。
- ◎申込用紙は、北海道建築士会ホームページ (<https://h-ab.com/>) でダウンロードできます。